

～梅雨を迎え万全の体制で洪水に臨みます～ 「災害協定会社との意見交換会」を開催

富山河川国道事務所では、常願寺川、神通川、庄川、小矢部川の4河川において所管施設の緊急的な災害対応策が迅速に行えるように、地元の建設業者と協定を締結して民間保有の機械等を活用できる体制を整備しています。

今年度は意見交換会に先立ち、6月2～3日に水防連絡会と合同で災害協定会社と共に重要水防箇所の現地確認を行っています。

意見交換会では、重要水防箇所の被災状況を想定した緊急対策の方法等を再度確認し迅速に災害対応を行えるように準備を整えます。

富山河川国道事務所は、自然の猛威に立ち向かうため、梅雨を迎え万全の体制で洪水に臨み地域の安心・安全を守ります。

●平成26年度 災害協定会社との意見交換会

日時：平成26年6月18日（水）14時00分～15時30分

場所：富山河川国道事務所大会議室（3階）

参加者：『災害時における富山河川国道事務所所管施設の緊急的な災害対応業務』に関する21協定会社と関係事務所職員

議事次第：○平成26年度重要水防箇所について

○出水経験を生かした地域連携の取り組みについて
（事例紹介）

○災害協定業者との意見交換について

その他 カメラ写真撮影可能です。

お問い合わせ先

国土交通省 富山河川国道事務所

副所長(河川) 二俣 秀 TEL:076-443-4701 (代表)

工務第一課長 吉村 明 TEL:076-443-4709 (直通)